

石割山&パノラマ台山行報告

【山行日】2015年5月 23日(土)～24日(日)

【集 合】 野木町役場P AM 6:00

【費 用】 マイカー2台 : 7,000円

【メンバー】CL:鈴木、石田、岩淵、大西、島田、
関、田村、中田、藤原、増田、渡辺

5月23日(土) 晴れ 石割山登山口から、石割山に登り平尾山から大平山を縦走し山中湖へ

野木町役場P6:00＝石割山登山口 P9:15/9:30～石割神社 10:25～石割山 10:45～平尾山 11:20～

大平山 12:10/12:40～長池山 13:10～山中湖畔P 13:50＝西湖「カトレア」15:20



前回好評だった富士山を見る山歩きを計画した。一日目は富士山を正面に見ながら尾根歩きを楽しめる、石割山から長池山まで縦走するコースとした。



圏央道・中央道と目立った渋滞はなかったが、通行車両が多く15分遅れで登山口に着いた。

駐車場は満車で、かろうじて入口と路肩の空きスペースに止めることが出来た。駐車場は30台ほど止められ、大きな水洗トイレが完備されている。トイレを済ませ、赤い鳥居の前に移動しストレッチを済ませて出発する。鳥居をくぐると、いきなり長い階段の登りとなり息が上がる。途中休憩しながらゆっくり登り、大きな東屋がある富士見平で休憩をとる。ここからは広い林道歩きとなり、緩やかに登って行く。鉄柵に石を詰めた大きな堰堤を右から登ると、8合目の石割神社奥社に着く。

真っ二つに割れた巨大な岩に、大きなしめ縄が巻かれ神社の祭

神になっている。この岩の間を通りぬけると御利益があるそうだ。果物と菓子で、水分とエネルギーを補給する。ここから20分程で石割山山頂に出るが、急坂で木の根や段差で歩きにくい。えぐれた急な登山道を頑張ると、赤土の広い山頂に飛び出した。山頂の南側が開けていて、山中湖の向こうに富士山はもちろん、これから歩く平尾山、大平山が足元に連なっている。

富士山を見ながらコーヒープレイク。バームクーヘンやトマトをいただきながらのんびり過ごす。山頂からは富士山に向かって降りて行く。ガレた急坂を慎重に下ると、直ぐにアカマツなどの自然林になり平坦な道を歩くようになる。鞍部から少し登ったピークが平尾山。ここからの富士山も大きく素晴らしい。今日はカメラの電池を忘れて来た為、N 田さんに写真をお願いした。平尾山からは木の階段を下り、鞍



部から少し登ったピークが平尾山。ここからの富士山も大きく素晴らしい。今日はカメラの電池を忘れて来た為、N 田さんに写真をお願いした。平尾山からは木の階段を下り、鞍

部から大窪山へは再び階段状の登りとなる。やがて、カヤの緩やかなアップダウンの道となり一登



りでテレビの中継アンテナが立つ大平山に着く。山頂は広く富士山の眺望も良く、ベンチや東屋があり休憩には最適の場所だ。ここでランチタイムとし、うどんとおにぎりをいただく。キュウリやトマト、キーウイなどフルーツを沢山いただいた。

大平山から下り、長い木の階段を登ると飯盛山。さらに下って登り返すと長池山に出て、下ると長池峠に着く。峠を直進し舗装道路に出て、突き当りを左に下れば山中湖畔に出る。途中から、予

約したタクシーに TEL し湖畔で待ち合わせた。別荘地を降りて行くと、湖畔手前でタクシーが待っていて S 田さんと乗り込む。

石割山登山口まで行き、車を回収して山中湖畔駐車場に向かった。

湖畔で皆さんを乗せ、途中スーパーで明日の果物とワインを買って今宵の宿「カトレア」に向かう。

お風呂に入り、夕食前に小宴会。ビールにワイン、八海山純米吟醸酒を持寄った肴で美味しくいただく。程よくアルコールが回り、皆さんの口が滑らかになった所で「夕食です」と声が掛かり、そのままの勢いで宴会場へ。

いつもの普通の御馳走が並び、ビールで乾杯し宴会がスタート。

ワインと八海山で滑らかになった口に、さらに拍車がかかり賑やかで楽しい一夜となった。

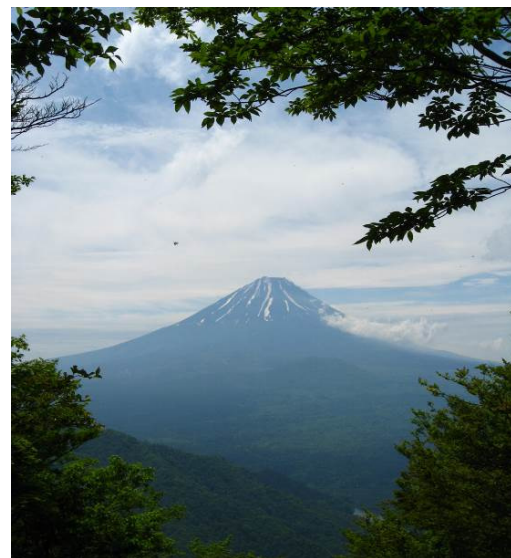


5月24日(日) 晴れ 精進湖登山口から三方分山に登り、
精進峠から根子峠と尾根を縦走しパノラマ台へ。
下山は最短コースでパノラマ台下へ下る。

A: カトリア 7:40=精進湖P8:00/8:15~女坂峠 9:10~三方分
山9:55~精進峠 10:40~根子峠 11:30~パノラマ台 11:40/12:00
~パノラマ台下 13:00=野木町役場 P17:00

B: 精進湖 P8:00=精進湖県営 P8:30~精進峠 9:40~根子峠
10:30~パノラマ台 11:00/12:00

天気予報は雨だったが、窓を開けると雨は上がっていた。天気予報を見ると曇りの予報で雨は消えていた。5時から前回同様河口湖畔の大石公園へ散歩に出かけた。西湖湖畔の道路に出ると、なんと富士山が見えるではないか。大石公園か



らもくっきりと富士山が見え、皆さん大喜び。のんびりと公園内を散策し、6時過ぎには宿に戻った。準備をしていると6時40分に「朝食の用意が出来ました」との声が。ありがたい、今日は山に登れるので朝食は早い方が良い。朝食も普通に豪華で、食べきれない。朝食が早かったので、出発も早くできた。トイレがある精進湖県営駐車場に寄り、トイレを済ませて登山口駐車場に移動する。O 西さんに往復してもらい、県営駐車場へ車を置きに行く。

駐車場から道路を横切り、女坂峠への

登山道に入る。諏訪神社の「精進の大杉」を左に見ながら、沢沿いの集落の中の本道を登って行く。この道は昔の集落を結ぶ生活道だったらしく、九十九折れの道に石垣がいたるところに残っている。大きな堰堤を超えると、自然林のいかにも古い峠道らしくなり女坂峠に着く。ここは十字路になっており、標識に従って左の三方分山へ向かって西進する。ここからは尾根を歩くようになり、ブナ林の中を高度を上げて行く。ヤマツツジやチゴユリ、ユキササ等の花が目を楽しませてくれ、気持ちよく歩くことが出来る。背の低いクマザサとカラマツの植林帯を抜けると、本日の最高峰三方分山に着く。山頂は先行したツアーのパーティに占領され、早々と昼食タイムのようなので記念写真を撮って下る。少し先の平らな笹の台地で休憩をとり、リンゴをいただく。カラマツの疎林を下ると、三角点があるピークがあり調



べると精進山となっていた。ここからさらに下って行き、下りきった所が精進峠。

ベンチや道標があり、精進湖畔へ下る最短路である。

ここから根子峠まで、アップダウンを繰り返しながら登って行くが少し疲れた様子。少しペースを落としゆっくり歩く。ブナや馬酔木の新緑の中を歩く、気持ちが良い尾根を歩き1305mピークから下ると根子峠に着く。帰路はここから左の広い道を下るが、このまま直進し15分頑張るとパノラマ台に飛び出た。正面にドーンと大きく富士山が聳え、遮るものは何もない最高の展望台だ。皆さんもしばし絶句し、我に返って「登ってよかった」と喜んでいて。記念写真を撮り東屋で休憩し、オレンジやカステラなどあるものすべてが出され、秀麗な富士山の眺望を楽しみながら美味しくいただいた。

団体が登ってきてにぎやかになり、我々は撤収することにする。下山は根子峠まで戻り、峠から右の広い道を下って行く。傾斜もゆるく歩き易い道で、家族連れやスニーカーのカップルが気軽に登れるコースだ。やがて九十九折れに下るようになると、眼下に精進湖や駐車場が見えるようになり、精進湖西岸に降り立つ。道路を左に進むと、間もなく車を止めた県営駐車場に着く。トイレを済ませ出発し、R139との交差点にあるドライブインで遅い昼食を食べる。帰路は真っ直ぐ中央道に向かい、途中少し渋滞があったが順調に走り、狭山PAでお土産を買い予定通り野木町役場Pに着いた。二日間とも秀麗な富士山を見ながら歩くことが出来、大満足の山行となった。

